

**修士論文の要件(2023年度までの入学者)** (2023年度研究科要項より抜粋)

	論文の長さ(目安) <sup>(注3)</sup>	
	日本語 <sup>(注4)</sup>	英語 <sup>(注5)</sup>
ジャーナリズムコース <sup>(注2)</sup>	20,000字	40頁

注2 ジャーナリズムコースにおいては、映像、ノンフィクション、ウェブ作品等を主要構成部分とする修士論文を提出することができる。その場合は、当該作品とともに、「イントロダクション」(問題意識・制作意義)▽「背景」(先行研究・作品の分析)▽「方法」(調査・取材・制作過程の記述)▽「結果と考察(作品の評価を含む)」などで構成される解説論文(日本語は10,000字、英語は20頁が目安)を付す必要がある。

※ただし、ジャーナリズムコースから政治学コースの博士後期課程進学を希望する者は、映像、ノンフィクション、ウェブ作品等を主要構成部分とする修士論文を提出することはできません。

注3 本文のみ。脚注、文献目録、付属資料は含まない。なお、これらの分量は目安である。研究テーマや指導教員の指示に沿って、適切な分量とすること。

注4 フォントサイズを12ポイントとする。

注5 12ポイント、ダブル・スペース

**修士論文の要件(2024年度以降の入学者)**

	論文の長さ(目安) <sup>(注3)</sup>	
	日本語 <sup>(注4)</sup>	英語 <sup>(注5)</sup>
ジャーナリズムコース <sup>(注2)</sup>	20,000字	40頁

注2 ジャーナリズムコースにおいては、修士論文提出の際、映像、ノンフィクション、ウェブ作品等を付属資料とすることができる。

注3 本文のみ。脚注、文献目録、付属資料は含まない。なお、これらの分量は目安である。研究テーマや指導教員の指示に沿って、適切な分量とすること。

注4 フォントサイズを12ポイントとする。

注5 12ポイント、ダブル・スペース